

## 計算書類の各科目について

### ●貸借対照表

#### 『資産の部』

##### ○有形固定資産

貸借対照表日後1年を超えて使用される資産で、土地、建物、構築物、教育研究用・管理用機器備品、図書、車輛など

##### ○その他の固定資産

借地権、電話加入権、施設利用権、長期に保有する有価証券、基本金引当資産など

##### ○流動資産

現金預金、未収入金、前払金など

#### 『負債の部』

##### ○固定負債

退職給与引当金、学校債（発行している場合）など

##### ○基本金

###### ・第1号基本金

学校法人が設立当初に取得した固定資産で教育の用に供されるものの価額または新たな学校の設置もしくは既設の学校の規模の拡大もしくは教育の充実向上のために取得した固定資産の価額

###### ・第2号基本金

学校法人が新たな学校の設置または既設の学校の規模の拡大もしくは教育の充実向上のために将来取得する固定資産の取得に充てる金銭その他の資産の額

###### ・第3号基本金

基金として継続的に保持し、かつ、運用する金銭その他の資産の額

###### ・第4号基本金

恒常的に保持すべき資金として文部科学大臣の定める額

### ●資金収支計算書

#### 『収入の部』

##### ○学生生徒等納付金収入

授業料、入学金、実験実習料、施設拡充費など

##### ○手数料収入

入学検定料、試験料、証明手数料など

##### ○寄付金収入

土地、建物等の現物寄付金を除く

○補助金収入

国や地方公共団体からの補助金など

○資産売却収入

不動産売却収入、有価証券売却収入など（固定資産に含まれない物品の売却収入を除く）

○事業収入

補助活動収入（食堂、寄宿舎等教育活動に付随する活動に係る収入）、受託事業収入（外部から委託を受けた試験、研究等による収入）など

○雑収入

固定資産に含まれない物品の売却収入、学校法人に帰属する上記の各収入以外の収入

○前受金収入

翌年度の学生生徒等に係る授業料、入学金、実験実習料、施設拡充費など

○資金収入調整勘定

当年度の活動に係る収入について、前年度以前および翌年度以降の収入となっているものを調整するための科目

○前年度繰越支払資金

前年度末時点での現預金の残高

『支出の部』

○人件費支出

教員人件費、職員人件費、役員報酬、退職金など

○教育研究経費支出

教育研究活動のために支出する経費（学生生徒等を募集するために支出する経費を除く）

○管理経費支出

教育研究以外の活動のために支出する経費

○施設関係支出

土地、建物、構築物、建設仮勘定（建物および構築物が完成するまでの支出）など

○設備関係支出

教育研究用・管理用機器備品、図書、車輛など

○資産運用支出

有価証券の購入など

○資金支出調整勘定

当年度の活動に係る支出について、前年度以前および翌年度以降の支出となっているものを調整するための科目

○翌年度繰越支払資金

当該年度末時点での現預金の残高

●事業活動収支計算書

○教育活動収支差額

教育活動収支では、経常的な収支のうち、本業の教育活動の収支状況を見ることができます。

○教育活動外収支差額

教育活動外収支では、経常的な収支のうち、財務活動による収支状況を見ることができます。

○経常収支差額

経常収支差額では、経常的な収支のバランスを見ることができます。

○特別収支差額

特別収支では、資産売却や処分等の臨時的な収支を見ることができます。

○基本金組入前当年度収支差額

基本金組入前当年度収支差額では、毎年度の収支バランスを見ることができます。  
従来の子会社収支差額に相当します。

○当年度収支差額

当年度収支差額は、従来の子会社収支差額に相当します。